

=====

●○○● INDEX ●○○●

【頼り合える社会づくり通信】no.7 (2019/8/5)

◆お伝の会

ソーシャルワークという希望—頼りあえる社会と新しい公・共・私—【新情報】

◆社会・政治を変えたい NPO 向け広報セミナー

～戦略的広報の実践～ ロビイングだけでは政策は変わらない！【新情報】

◆遺贈・相続財産寄付 入門セミナー《事例編》【新情報】

◆寿夏祭り 2019 を開催します【新情報】

◆フードバンクに関する政策研究会

第2回 食品ロス削減推進法と横浜市の対応【新情報】

◆緊急のお願い 食用油が不足してます

◆フリースペースってどんなところ？

◆いきがい・助け合いサミット in 大阪

共生社会をつくる地域包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践

◆外国人住民子育て支援フォーラム 2019【新情報】

◆第20回カナガワビエンナーレ 国際児童画展

◆子どもみらいセミナー【新情報】

◆子ども支援フォーラム「めざそう！すべての子どもたちの笑顔あふれる社会 in 平塚」【新情報】

◆フリ・フリ・フェスタ 2019

神奈川県内のフリースクール、フリースペースが集まってくるお祭り【新情報】

◆トモダチ・ユニット特別公演 悲しみの星条旗 リーディング公演【新情報】

Soldiers Left Behind

◆終戦記念日日中の「不戦平和」特別企画「望郷の星」上映会【新情報】

◆FCT 第22回メディア・リテラシー研修セミナー【新情報】

—SNS時代にニュースを読み解く

◆トンボとり大作戦 2019

◆全国トンボ・市民サミット横浜大会

◆2019 森林の学校・田畑の学校

【さまざまな催し】

◇ファンドレイジング・日本 2019

【募集】

- 第 17 回企業フィランソロピー大賞【新情報】
- 東京海上日動あんしん生命 給付型奨学金制度・幼児教育支援制度募集【新情報】
- TOYO TIRE グループ環境保護基金 2020 年度助成先募集開始【新情報】
- トヨタ財団一般助成（しらべる助成／そだてる助成／発信・提言助成）【新情報】
- パルシステム神奈川ゆめコープ 第 20 回市民活動応援プログラム【新情報】
- 住友生命 未来を強くする子育てプロジェクト募集【新情報】
ー子育て支援活動の表彰・女性研究者への支援ー
- 令和 2 年度 花博自然環境助成【新情報】
- 一般財団法人 NPO 法人等支援池田財団助成金募集【新情報】
- 2019 年度「元気シニア応援団体に対する助成活【新情報】
- 2019 年度「国際交流基金地球市民賞」公募【新情報】
- 第 25 回 NHK ハート展一詩の募集
- 2019 年度エクセレント NPO 大賞募集
- 第 23 回ボランティア・スピリット・アワード募集
- 「公園・夢プラン大賞」募集

=====

【頼り合える社会づくり通信】 no.7 (2019/8/5)

=====

◎アリスセンターはこれまでの「らびっとにゅうず」に特集のページを加え、テーマと地域により密着し、共有と交流、発信的なスタイルを持った「頼り合える社会づくり通信」を発刊します。ご愛読をお願いします。

○情報は、このテーマに取り組んでいる神奈川県内や全国規模で活動して団体や活動をリストアップして定期的に情報収集や取材を行い情報発信していきます。

○リストアップの 3 つの視点

1 分断線の現状を明らかにする情報※ 1

2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動※ 2、

3 市場経済の原理だけで形成されない新しい働き方

※ 1 分断線

1) 貧困・所得格差間 2) 受給者間（教育・福祉・介護・保育等） 3) 世代間（若者と高齢者） 4) 地域間（都会と地方） 5) 雇用者間（正規・非正規） 6) 男女（性差） 7) 入居者間（公営住宅） 8) 国籍（国民・移民・外国籍） 9) 政治意識間（政治的急進主義と穏健寛容派） 10) 市民意識間（他者への無関心と他者への関心、信頼と不信感）

※2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動

1) 地域全般・制度全般、2) まちづくり（弱者の視点からの防災・見守り合い・協働の活動、協議会型住民自治組織、元気な参加型地域づくり・シェアリングエコノミー） 3) 居場所づくりの活動（子ども食堂、無料学習塾、プレイパーク、コミュニティカフェ、フードバンク） 4) 高齢者福祉・介護の活動 5) 障がい者福祉（発達障がいや子育て等の孤立化防止活動、パラスポーツ等） 6) 多世代参加型子育ての活動 7) 外国籍市民との共生の活動 8) アート活動（障害者・地域等との協働等） 9) 子ども・若者・女性の支援 10) 様々なネットワークの活動 11) 市民基金の活動 12) 人権・平和の活動 13) 住宅支援の活動 14) 環境・エネルギーの活動 15) マイノリティ支援の活動（LGBT等）

「頼り合える社会づくり通信」

(1)地域全般・制度全般



お伝の会

ソーシャルワークという希望—頼りあえる社会と新しい公・共・私—

財政学の視点から「尊厳ある社会保障」と「品位ある命の保障」をベースとした頼りあえる社会を提唱する井手英策・慶応大学教授と、神奈川県内で活動する、さまざまな分野の実務家が集う「お伝（おでん）の会」では、これまで、それぞれの施設・地域のリサーチや勉強会、さらに連続講座を開催してきました。

そして今回、「よりよい生」を実現させるソーシャルワーク（*）のかたちについて、より多くの方々とともに語り合いたいと思い、対話の場を企画しました。

どうぞ、みなさん、学びと実践の“輪”に加わってみませんか。

■日 時：2019年10月5日（土）13:30～17:00

■プログラム

13:30～ 開 会～お伝の会紹介～

13:40～ 講 演 井手英策・慶応大教授

14:40～ 井手さんとセッション

15:30～ グループワーク

17:00 終 了

■会 場：湘南とつか YMCA（戸塚駅より徒歩5分）

■参加費：1,000 円

■定 員：150 名【先着順】

■お申込み／申込先メールアドレス oden.no.kai.mail@gmail.com

氏名（ふりがな）、所属を明記の上、メールにてお申込みください。

※学びと実践の“輪”を広げていく場にするため、当日は参加者リスト（氏名・所属を明記）を作成して参加者みなさんにお配りする予定です。その旨をご了解の上、お申込みください。

■主 催：お伝の会

<https://www.facebook.com/odennoikai/>

※「お伝の会」は、井手英策・慶應義塾大学教授の呼びかけに、高齢者福祉、障害者福祉、多世代が集う居場所づくり、子育て支援、小規模多機能自治、多文化共生、とそれぞれの分野で活躍する県内の人たちが集う学び合いの場です。

■協 力：公益財団法人横浜 YMCA／公益財団法人かながわ国際交流財団

～ ～ ～ ～ ～

*なぜソーシャルワークなのか？

この社会にはさまざまな問題がうめこまれている。だから、それらを掘りおこし、専門的な知見を活かしながら、ときには行政にはたらきかけ、ときには地域の人的、社会的資源をフル活用しながら、人びとの「よりよい生」を実現していく「だれか」が必要となる。

こうした「しごと」をつうじて社会の変革をめざす、それがソーシャルワークである。担い手であるソーシャルワーカーは、ただのサービスの提供者ではない。社会資源の利用と発掘、さらには、それらの接続をはかり、人びとの背後にある複雑な問題を解きほぐしていく。だからこそ、彼らは、社会の改革者となる。

——井手英策『幸福の増税論——財政はだれのために』（岩波新書、226 ページ）より。

～ ～ ～ ～ ～

●-----
社会・政治を変えたい NPO 向け広報セミナー

～戦略的広報の実践～ ロビイングだけでは政策は変わらない！

特に、政策提言・アドボカシー活動に取り組む NPO におすすめ。

日本はいま、大変厳しい時代に入っています。企業が優先される一方、経済的な弱者は切り捨てられ、子どもたちの貧困が広がっています。差別は野放しのまま、環境問題や人権問題への取り組みも世界から大きく遅れをとっています。

その原因を作っているのは、市民セクターに発信力がないこと。海外の NGO に比べ、戦略的な広報を実践できていない団体があまりに多いことが挙げられます。報道を変え、時代を動かすために、どうすればいいのか。国際 NGO 広報担当者と現役の新聞記者から、具体的

な成功事例とプレスワークの実践を学びます。

■対 象：NPO法人・労働組合・市民団体の代表・広報担当者など

(主に有給スタッフ2人以上の組織・団体)

■日 時：9月2日(月) 10:00~17:00

■会 場：千代田区かがやきプラザ 4階 研修室1・2(九段下駅下車徒歩3分) アクセス

■定 員：30人(先着順/定員に達し次第締め切ります)

■参加費：10,000円(割引あり：同組織で2人参加の場合2人で15,000円)

■特 典：特典1 9/2講座終了後マスコミ記者との懇親会に参加(会費：3,000円程度)

特典2 記者を招いての「広報ゼミ」に優先的に参加(10月開始/定期開催)

■主催・問い合わせ先：認定NPO法人 OurPlanet-TV(担当：高木・白石)

東京都千代田区神田猿樂町2-2-3NSビル202

TEL：03-3296-2720 FAX：03-3296-2730

EMAIL：info@ourplanet-tv.org

■詳細・お申込み

<http://www.ourplanet-tv.org/?q=node/2412>

●-----
遺贈・相続財産寄付 入門セミナー《事例編》

NPO法人で、遺贈・相続財産寄付を受け入れるご準備、はじめませんか？

幻冬舎から『遺贈寄付 最期のお金の活かし方』を出版された、

立教大学社会デザイン研究所研究員の星野哲さんを講師にお迎えし、

実際の終活や遺贈事例から見えてくるポイント、注意点などを伺います。

ゲストスピーカーの 認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい理事長の大西連さんと、認定NPO法人TSUBASA理事の井伊順子さんから、実際の受け入れ事例を伺います。

■日時：2019年8月7日(水) 19:00-21:00 ※18:45開場

■場所：東京ボランティア・市民活動センター 会議室B

(東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階)

■主催 認定NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会

TEL：03-5439-4021 メールアドレス：npoweb@abelia.ocn.ne.jp

URL：<http://www.npoweb.jp>

■詳細・お申込み：<http://www.npoweb.jp/?p=16782>

(2) まちづくり

●----- 寿夏祭り 2019 を開催します

お盆は正月と並び田舎に帰る時期とされています。

しかし、寿（横浜市中区寿町）には田舎に帰らない仲間・帰れない仲間がたくさんいます。

少しの時間でも、寿の仲間たちと手作りの夏祭りを作り出してくれればと思います。

特に舞台の作り手、御輿の担ぎ手、盆踊りの踊り手は大募集です。

お手伝いいただければと思います。

寿夏祭り 2019 スケジュール

■会場：寿公園、他

横浜市中区寿町 3-9-6（寿生活館前）

JR 京浜東北・根岸線石川町駅北口下車徒歩 5 分

■ 8 月 11 日（日）

9:30 舞台・会場作り

12:30 カレー配食（炊き出し）

17:30 寄せ場「寿」の記憶を話す会

寿生活館 4 階／写真のスライドショーとお話

■ 8 月 12 日（月・休）出店 15:00～19:30

15:30 消火器取り扱い講習

16:00 第 40 回寿町フリーコンサート

出演：Kotobu☆Kids & 寿音冬夏組[otonagumi]／趙博／木津かおり／三上寛

■ 8 月 13 日（火）出店 15:00～19:30

15:00 子ども縁日＋子どもお楽しみ会＋寿三線の会

16:00 仲間の店

17:00 フラダンス

17:30 カラオケ大会

19:00 盆踊り

■ 8 月 14 日（水）出店 15:00～19:30

10:00 保育園御輿

12:30 山車・御輿（子ども・大人）出発 *12:00 集合

15:00 子ども行事（相撲・すいか割り）

16:00 仲間の店

17:00 菊千鶴歌謡ショー

18:30 盆踊り

■ 8月15日（木）

9:30 舞台・会場片付け・清掃

14:00 物故者供養・施餓鬼

17:30 寿エイサー 出発 *17:00 集合

*プログラムは変更になる場合もあります。

*全日程、音出しは20:00までに終了します。

◎盆踊りの練習日は、8月6日（火）と8（木）です！

◎反省会は9/8（日）を予定しています。

ご不明な点などございましたらお問い合わせ下さい。

■連絡先：寿夏祭り実行委員会 2019 事務局

横浜市中区寿町 3-12-2 寿生活館 4 階

TEL&FAX：045-641-5599

事務局長 高沢

〔メールアドレス〕 orijin@mvp.biglobe.ne.jp

(3) 居場所づくりの活動（子ども食堂、無料学習塾、プレイパーク、コミュニティカフェ、フードバンク）



フードバンクに関する政策研究会

第2回 食品ロス削減推進法と横浜市の対応

■講師：井手尾剛史さん（横浜市資源環境局政策調整部3R推進課担当係長）

■日時：2019年9月12日（木）16:00～17:30

■場所：フードバンクかながわ（金沢区富岡 2-4-45 新杉田からシーサイドライン鳥浜駅
徒歩3分）

■主催 （公益社団法人）フードバンクかながわ

■問合せ先 （公益社団法人）フードバンクかながわ info@fb-kanagawa.com

TEL: 045-349-0051

●-----
緊急のお願い 食用油が不足してます

フードバンクかながわでは現在、食用油が不足しています。
賞味期限が2か月以上ある、開封されていない食用油のご提供をお願いします。
ご連絡をお待ちしています。

■問合せ先 公益社団法人フードバンクかながわ
〒236-0051 神奈川県横浜市金沢区富岡東2丁目4-45
TEL:045-349-5803/ FAX:045-349-5804
e-mail: info@fb-kanagawa.com

●-----
フリースペースってどんなところ？

■内容:「不登校」「ひきこもり」の子ども・若者の居場所づくり、活動紹介、質疑応答等
■会場:川崎市子ども夢パーク(JR南武線の津田山駅より徒歩5分)
■日時:2019年8月17日10時から12時(7月1日から受付)、10月5日10時から12時(9月2日から受付)
■資料代:500円
■申込先:事前申込 先着20名まで
■問合せ・申し込み先:認定NPO法人 フリースペースたまりば(Tel.044-833-7562)
<http://www.tamariba.org>

(4) 高齢者福祉・介護の活動

●-----
いきがい・助け合いサミット in 大阪
共生社会をつくる地域包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践

助け合い、支え合う共生の地域づくりに挑戦している全国の関係者が一堂に会し、
課題や取り組みのノウハウを共有して、つながりを深める、さわやか福祉財団主催のサミットを、本年9月9日(月)～10日(火)に大阪市の大阪府立国際会議場「グランキューブ大阪」で開催します。

詳細は

<https://www.sawayakazaidan.or.jp/summit-osaka/>

■開催日時

2019年9月9日（月）～10日（火）

9日（月）：13：00～17：50（18：30～大交流会）

10日（火）：9：00～15：50

■会 場

大阪府立国際会議場「グランキューブ大阪」

大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

■主 催

公益財団法人さわやか福祉財団

TEL03-5470-7751

■参加費

資料代として2,000円

（10日の昼食申し込みの場合、別途1,000円）

※大交流会参加者は、別途参加費3,000円

■主な対象者

生活支援コーディネーター及び協議体他地域活動関係者・組織、国、地方厚生局、地方自治体等及び民間団体の関係者をはじめ、助け合い、支え合う地域づくりに関係する幅広い分野の人々、その他関心を持つ一般住民の皆さんなど

(7) 外国籍市民との共生の活動

●-----
外国人住民子育て支援フォーラム 2019

「外国人の妊娠から子育てを支えるガイドブック」発行記念

外国人住民の子育ての現状と支援の取り組みを当事者の声とともに紹介し、参加者皆さんで、今後外国人子育てを支えるにはどのようなネットワークが作れるかを探っていきます。

■日時：2019年8月24日（土）13:00～16:30 フォーラムのチラシはこちら

■場所：神奈川韓国会館ホール

■主催：公益財団法人かながわ国際交流財団

- 定員：100 名（要申込）
- 参加費：500 円（ガイドブックを含む）
- 内容・申込方法の詳細：http://www.kifjp.org/news_tabunka/5134
- 問合せ先 公益財団法人かながわ国際交流財団 TEL：045-620-4466

●-----
第 20 回カナガワビエンナーレ 国際児童画展

-
- 日時：7 月 5 日～8 月 25 日
 - 場所：地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）3F
 - 入場無料
 - 問合せ先：地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）045-896-2121
-

(9) 子ども・若者・女性の支援

●-----
子どもみらいセミナー

全国の小・中・高生が受けたいじめ認知件数（2017 年度）は 41 万件、平成 29 年度に全国の児童相談所が対応した児童虐待件数は 13 万 3,778 件（速報値）とそれぞれ過去最多を記録しています。4 年目となるセミナーでも継続して、増加の一途をたどる「いじめ」「児童虐待」「子どもの貧困」を取り上げていきます。

■日程・開催場所

セミナー(1) 8 月 18 日（日）「いじめストップ！」（横浜中央 YMCA）

セミナー(2) 9 月 29 日（日）「虐待の連鎖を止めよう」（ワークピア 横浜）

セミナー(3) 11 月 18 日（日）「子どもの貧困」（ワークピア 横浜）

■時間：14:00～17:00（各回とも）

■受講料：3 回連続 5,000 円、1 回のみ 2,000 円

■問合せ先：認定 NPO 法人 神奈川子ども未来ファンド事務局 TEL&FAX 045-212-5825

E-mail info@kodomofund.com <https://www.kodomofund.com>

●-----
子ども支援フォーラム「めざそう！すべての子どもたちの笑顔あふれる社会 in 平塚」

阿部 彩氏の基調講演と事例発表を通じて、子どもの貧困に対して方策をさぐる

■日時：2019年8月22日（木）13:00～16:30

■場所：平塚中央公民館 大ホール

■定員：400名（事前申込み制）締め切り8月16日（金）17:00まで

■主催・共催：神奈川県・平塚市

■申込み・問い合わせ先 神奈川県福祉子どもみらい局 子ども支援課

TEL045-285-0728（直通） FAX045-210-8868

●-----
フリ・フリ・フェスタ 2019

神奈川県内のフリースクール、フリースペースが集まってくるお祭り

■日時：2019年9月14日（土）11:00～15:00

■場所：神奈川県立青少年センター

■問合せ先：認定NPO法人フリースペースたまりば 044-833-7562

(12) 人権・平和の活動

●-----
トモダチ・ユニット特別公演 悲しみの星条旗 リーディング公演

Soldiers Left Behind

東日本大震災の支援に参加した米空母ロナルド・レーガン乗員の被ばくの悲劇。俳優たちの朗読劇により米兵たちの勇気ある証言を伝えます。

■日時：8月9日（金）19:00～

■会場：ヨコスカ・ベイサイド・ポケット（横須賀芸術劇場小劇場、京急線汐入駅前）

■大人2000円、学生1000円

■問合せ：090-4835-6681（沢園、3.11 トモダチ作戦兵士の被ばくを考える会）

■主催 基地問題を考える市議と市民の懇談会

■後援：横須賀市、横須賀市教育委員会。

●-----
終戦記念日日中の「不戦平和」特別企画「望郷の星」上映会

中国の戦火の中、反戦を呼びかけた女性の半生を描く日中合作ドラマ。

■会場：桜木町・横浜市民活動支援センター

■参加費：500 円

■日時：8 月 14 日（水）18:30～

■主催：日中友好協会神奈川県連合会

■問合せ先：日中友好協会神奈川県連合会 045-663-0041

又は菅野（045-843-3435）

●-----
FCT 第 22 回メディア・リテラシー研修セミナー

ーSNS 時代にニュースを読み解くー

研修セミナーは、『Study Guide メディア・リテラシー入門編』（鈴木みどり編、リベルタ出版刊）をテキストとして使用し、メディア・リテラシーを理論に基づいて系統的に学ぶ FCT オリジナルのプログラムにより実施されます。

■日時：8 月 24 日（土）10:00～16 時 30 分

8 月 25 日（日）9:30～16 時 15 分

■会場：早稲田大学早稲田キャンパス 3 号館 8 0 9 号室

■参加費：一般 10,000 円、大学生・院生・FCT 会員 5,000 円、中高生 500 円

*都合により一日のみの参加：一般 6,000 円、大学生・院生・FCT 会員 3,000 円、中高生 500 円

■申込方法：<http://www.mlpj.org/fs/index.shtml#10>

から、申込書[PDF][Word]をダウンロードし記入のうえ E メール、ファクスでお願いします

■定員：30 名

■申込先・問合せ先：

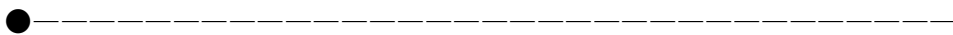
〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6 階 NPO スクエア内

NPO 法人 FCT メディア・リテラシー研究所

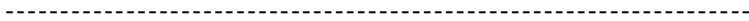
E メール：info@mlpj.org FAX:0466-81-8307

<http://www.mlpj.org>

(14) 環境・エネルギーの活動



トンボとり大作戦 2019



■日時・場所

7月13日、28日、8月10日、25日、9月14日、29日、10月12日、27日（以上JFEトンボみち）

7月15日、8月24日、9月28日、10月5日（以上入船公園）

7月26日、8月23日（キリンビール横浜工場）

■開催時間 9:00～11:00

■対象：小中学生と親

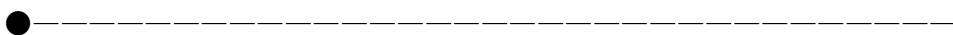
■持ち物 飲料・帽子・タオル等。但し：捕虫網は主催者用意

■申込不要

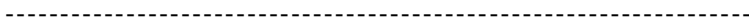
■詳細 <http://tomboforum.com>

■問い合わせ：トンボはドコまで飛ぶかフォーラム

keihin@tomboforum.com FAX045-534-7597



全国トンボ・市民サミット横浜大会ートンボを通して環境の未来を子どもたちと創造しよう！ー



■日時：9月7日、8日

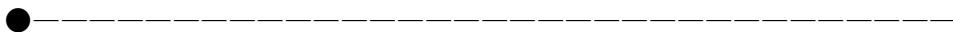
■場所：地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）他

■プログラム：エクスカーション（見学会）（9/7）、本大会（9/8）他

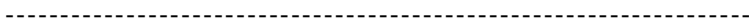
■詳細は <http://tombosummit.org/2019/04/26/yokohama/>

■問い合わせ：全国トンボ・市民サミット横浜大会実行委員会事務局

■E-mail：yokohama30@tombosummit.org



2019 森林の学校・田畑の学校

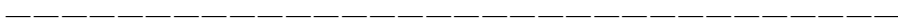


■日時：7月～11月

■場所：全国各地

■詳細：<http://blog.canpan.info/juon/>

■問合せ先：NPO 法人 JUON NETWORK（樹恩ネットワーク）（tel.03-5307-1102）



【さまざまな催し】

●-----
ファンドレイジング・日本 2019

-
- テーマ 課題「解決」先進国をめざして
 - 開催日時 2019年9月14日（土）～9月15日（日）
 - 会場 駒澤大学 駒沢キャンパス（東急田園都市線「駒沢大学」駅）
 - 参加費 個人申込（通常 会員 21,000円＋税、一般 30,000円＋税）
 - 主催 認定NPO法人 日本ファンドレイジング協会 （03-6809-2590）
 - 詳細については、ホームページ参照 <http://jfra.jp/frj/>
 - 問い合わせ先 日本ファンドレイジング協会 FRJ2019事務局
電話 03-6809-2590 E-mail : frj@jfra.jp
-

【募集】

●-----
第17回企業フィランソロピー大賞

日本フィランソロピー協会では、社会の課題解決のために、自社の経営資源を有機的・持続的に活用した社会貢献活動を顕彰する「企業フィランソロピー大賞」の今年度の募集を開始いたしました。

業種業態や規模の大小を問わず、社会課題の解決に力を注ぐ全国の企業からのご応募をお待ちしております。

■応募締め切り：2019年9月13日（金）17：00

■詳細：<https://www.philanthropy.or.jp/award/>

●-----
東京海上日動あんしん生命 給付型奨学金制度・幼児教育支援制度募集

東京海上日動あんしん生命保険株式会社は、社会貢献活動の一環として「遺児への教育・養育支援」を実施しています。

がんなどの疾病により保護者を亡くした子どもたちのために、同社が基金を設立し将来を支える世代をサポートしていきます。

当協会は事務局を担当しています。

■申請締め切り：2019 年 10 月 31 日（木）当日消印有効

■詳細： <https://www.philanthropy.or.jp/anshin/>

● TOYO TIRE グループ環境保護基金 2020 年度助成先募集開始

TOYO TIRE グループ環境保護基金は、環境保護活動を行う非営利団体を資金面で支援することを目的として 1992 年に設置され、これまで延べ 889 団体に対し、累計 5 億 4,500 万円（2019 年 4 月末現在）の助成を行なってきました。

当協会が事務局を担当し、7 月 1 日（月）より 2020 年度の助成先の募集を開始しました。

■申請締め切り：2019 年 9 月 30 日（月）当日消印有効

■詳細： <https://www.philanthropy.or.jp/toyotires/>

● トヨタ財団一般助成（しらべる助成／そだてる助成／発信・提言助成）

<趣旨>

トヨタ財団の国内助成プログラムでは、今年度は「未来の担い手と創造する持続可能なコミュニティ ー地域に開かれた活力ある課題解決の仕組みを通じてー」をテーマとして公募を実施します。

助成カテゴリーは昨年度と同様で、地域の実態を明らかにする調査およびその結果を踏まえた事業戦略の立案に取り組む「しらべる助成」と、多様な主体と共に地域の課題解決の仕組みづくりやその担い手の育成に取り組む「そだてる助成」で公募を実施します。

併せて、過去（2009 年度～）に「国内助成プログラム」の助成を受けたプロジェクトが、その成果やそこから明らかになった課題に基づき、社会の仕組みや価値観を変えることをめざして実施する政策提言や社会提案などに取り組む「発信・提言助成」を非公募で実施します。

日本社会が直面する課題を乗り越え、さらにはその在り方を問い直して新しい価値の提案や創造につながるような先駆性や躍動感ある営みが、全国各地で展開されることを期待しています。

■応募受付期間

2019 年 8 月 19 日（月）午前 9 時～9 月 30 日（月）午後 3 時

■助成総額

1 億 1,000 万円（しらべる助成：約 2,000 万円、そだてる助成：約 8,000 万円、発信・提言助成：約 1,000 万円）

■助成カテゴリー

A.しらべる助成：地域や人々を取り巻く環境や生じている課題を明らかにする「調査」、およびその結果を踏まえた「事業戦略の立案」までの【調査活動】への助成

B.そだてる助成：地域の実態を踏まえ、地域に関わる多様な人々や組織と共に課題解決の仕組みづくりや未来の担い手育成に取り組む【事業】への助成

C.発信・提言助成：過去に助成を受けたプロジェクトの成果やそこから明らかになった課題に基づき、社会の仕組みや価値観を変えることをめざして実施する政策提言や社会提案などに取り組む活動への助成

■助成額

A.しらべる助成：上限 100 万円／件

B.そだてる助成：上限なし（過去 3 年間の実績平均 654 万円／2 年）

C.発信・提言助成：上限 600 万円／件

※助成額を含む助成内容は選考委員会での選考を経て決定します。

■助成期間

A.しらべる助成：2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日（1 年間）

B.そだてる助成：2020 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日（2 年間）

C.発信・提言助成：2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日（1 年間）

対象となる組織

A および B：40 代までのメンバー 1 名以上を含む、プロジェクト実施に必要な人材や組織で構成されたチーム（※運営の中心を担う組織の法人格の有無や種類は問いません。）

C：過去（2009 年度～）に「国内助成プログラム」の助成対象者

■助成の決定

外部有識者（学識経験者および NPO 関係者）によって構成される選考委員会の書類審査を経て、2020 年 3 月に開催予定の理事会にて決定

■詳細は

URL：<http://www.toyotafound.or.jp/community/2019/>

■問い合わせ先

公益財団法人トヨタ財団 国内助成プログラム担当

TEL：03-3344-1701（月～金曜日（祝祭日を除く）10：00～17：00）

FAX：03-3342-6911

Email：gp4ca@toyotafound.or.jp

●-----
パルシステム神奈川ゆめコープ

第 20 回市民活動応援プログラム

パルシステム神奈川ゆめコープは、市民が主体となった元気な地域づくりのため、当組合の理念と一致し、地域の個性や魅力、活力をつくりだしている市民活動を応援しています。今年度は 7 月 29 日(月)～8 月 30 日(金)の期間、市民活動支援金の応募団体を募集します。

■市民活動応援プログラムのしくみ

市民活動応援プログラムは、当組合の剰余金の一部を地域社会に貢献する目的で地域の市民団体に支援金を拠出する制度です。

広く公募・選考し支援団体を決める「市民活動支援金」と組合員がカンパで応援する「賛助金カンパ」があります。

■市民活動支援金

組合員と市民活動支援運営委員会が選考し、支援先を決定します。

1 団体への支援金額は上限 30 万円(千円単位)。総額は 400 万円です。

■支援金の活用期間(使用期間)は 2020 年 1 月から 2021 年 12 月末までの 1 年間です。

一次選考を通過した団体は賛助金対象団体となります。

■賛助金(組合員カンパ)

市民活動支援金に応募し、一次選考を通過した団体に対して、当組合の組合員が「応援したい気持ち」を賛助金カンパとして届けるシステムです。

■応募書類の入手方法

下記から、募集チラシ PDF、応募要項 PDF、応募用紙 word、応募用紙 PDF をダウンロードしてご利用ください。

https://www.palsystem-kanagawa.coop/ouen_program/

または市民活動応援プログラム 事務局にご連絡いただければ、メール送信もしくは郵送いたします。

■応募受付期間：7 月 29 日（月）～8 月 30 日（金）必着

■応募方法

■必要書類を市民活動応援プログラム 事務局に郵送で提出してください。記載事項および必要書類に不備がある場合、選考の対象外とさせていただきます。応募方法にご不明な点がある場合は、事務局にご相談ください

■お問い合わせ

生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ 市民活動応援プログラム事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-16 新横浜交通ビル 3F

TEL：045-470-1154（月～金 10：00～17：00）

●-----
住友生命 未来を強くする子育てプロジェクト募集
ー子育て支援活動の表彰・女性研究者への支援ー

1 子育て支援活動の表彰

■趣旨

より良い子育て環境づくりに取り組む個人・団体を募集します。各地域の参考になる特徴的な子育て支援活動を社会に広く紹介し、他地域への普及を促すことで、子育て環境を整備し、子育て不安を払拭することを目的としています。

■対象

より良い子育て環境づくりに資する活動を行い、成果を上げている個人・団体（規模は問いませんが、次の要件を満たすことが必要）を対象とします。

■要件

- 1) 子育て支援に資する諸活動を継続的に行っていること。
- 2) 活動内容が社会に認められ、ロールモデルとなりうるものであること。
- 3) 活動の公表を了承していただける個人・団体であること。
- 4) 日本国内で活動している個人・団体であること。
- 5) 受賞時に、団体名・連絡先、代表者等の氏名（本名）、活動の写真、活動内容等を、新聞・雑誌、インターネット等での公表にご協力いただける方。マスコミなどからの取材にご協力いただける方。

2 女性研究者への支援

■趣旨

育児のため研究の継続が困難となっている女性研究者および、育児を行いながら研究を続けている女性研究者が、研究環境や生活環境を維持・継続するための助成金を支給します。人文・社会科学分野における萌芽的な研究の発展に期待する助成です。

■対象

現在、育児のため研究の継続が困難な女性研究者および、子育てをしながら研究を続けている女性研究者を対象とし、次の要件を満たす方の中から決定します。

■要件

- 1) 人文・社会科学分野の領域で、有意義な研究テーマを持っていること。
- 2) 原則として、応募時点で未就学児（小学校就学前の幼児）の育児を行っていること。
- 3) 原則として、修士課程資格取得者または、博士課程在籍・資格取得者であること。

- 4) 2名以上の推薦者がいること（うち1名は、従事した、または従事する大学・研究所等の指導教官または所属長であることが必須）。
- 5) 現在、大学・研究所等に在籍しているか、その意向があること。
- 6) 支援を受ける年度に、他の顕彰制度、助成制度で個人を対象とした研究助成を受けていないこと（科研費・育児休業給付などは受給していても応募いただけます）。
- 7) 受賞時に、氏名（本名）やご家族との写真、研究内容等を、新聞・雑誌、インターネット等での公表にご協力いただける方。また、マスコミなどからの取材にご協力いただける方。
- ※この事業では、過去の実績ではなく、子育てをしながら研究者として成長していく方を支援したいと考えています。そのため、研究内容のみで判断することはありません。
- ※国籍は問いませんが、応募資料等への記載は日本語に限ります。

3 応募方法

応募用紙を

http://www.sumitomolife.co.jp/about/csr/community/mirai_child/

からダウンロードし基本情報をご記入の上、必要資料と一緒に送ってください。

4 募集期間

2019年7月8日（月）～2019年9月6日（金）必着

5 選考

事務局による選考の後、「未来を強くする子育てプロジェクト」選考委員による選考会を経て、受賞者を決定します。

6 発表

受賞者は、2020年3月に都内で実施予定の表彰式および「未来を強くする子育てプロジェクト」のwebサイト等で発表します。受賞者には2020年1月末までに直接ご連絡いたします。

7 表彰

1) 子育て支援活動

◎文部科学大臣賞／表彰状 ※スミセイ未来大賞の1組に授与

◎厚生労働大臣賞／表彰状 ※スミセイ未来大賞の1組に授与

◎スミセイ未来大賞／表彰盾、副賞100万円 ※2組程度

◎スミセイ未来賞／表彰盾、副賞50万円 ※10組程度

2) 女性研究者

◎スミセイ女性研究者奨励賞 10名程度

助成金として1年間に100万円（上限）を2年間まで支給します。助成期間は2020年4月から2022年3月までの2年間の予定です。

■宛先・お問合せ先

「未来を強くする子育てプロジェクト」事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-14-7 光ビル

電話：03-3265-2283（平日 10:00～17:30）

http://www.sumitomolife.co.jp/about/csr/community/mirai_child/

●----- 令和 2 年度 花博自然環境助成

公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会は、1990 年（平成 2 年）に開催された国際花と緑の博覧会の「自然と人間との共生」という理念の継承、発展につながる調査研究や活動並びに被災地復興を支援し、潤いのある豊かな社会の創造に寄与することを目的として、助成事業の公募を行っています。

令和 2 年度（2020 年度）の公募概要については、次のとおりです。

■助成の対象

1) 対象分野国際花と緑の博覧会の「自然と人間との共生」という理念の継承、発展または普及啓発に資する事業であって、生命の象徴としての「花と緑」に関連する広汎な分野において、科学技術、文化の発展または交流に寄与するものを対象としています。

2) 事業区分

(1) 調査研究：植物や鳥、昆虫などの生き物の分布、生態、分類などに関する調査研究 生活文化の中に取り入れられた植物と人間に関する調査研究 国内外の日本庭園や花卉園芸品種などに関する調査研究 上記のような調査研究等の成果に関する講演会、シンポジウム、出版など 先進的、効果的な都市緑化に関する技術開発 緑化樹木や花卉の品質向上、生産・流通に関する技術開発など

(2) 活動・行催事：ア．活動 植物や鳥、昆虫などの生き物の保全、育成に関する活動 市民による花と緑の地域づくりに関して、全国的にも好例となるような活動 イ．行催事 花と緑の効果的な普及啓発につながるイベント 自然環境の保全、育成に関するセミナー、シンポジウム、事業の成果に関する出版など

(3) 復興活動支援：東日本大震災及び熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨の被災地である、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉、岡山、広島、熊本、大分等の各県における仮設住宅の周辺や公共的な空間などにおける花や緑を活用した復興活動で次のもの 花や緑の苗木の植栽 花壇やプランターなどの整備や栽培指導 切り花や寄せ植え等の多様な花育活動 花や緑に関する専門家の派遣 その他、花や緑を活用した復興活動

3) 応募対象者 (1) 公益法人（財団法人、社団法人） (2) 特定非営利活動法人（NPO） (3) 人格なき団体のうち非収益団体で代表者の定めがあるもの（研究グループ、

実行委員会、活動クラブ、友の会、ボランティア団体など)

4) 事業の実施場所 原則として日本国内とします。

5) 助成対象の事業実施期間 令和2年(2020年)4月1日から令和3年(2021年)2月28日までの任意の期間

6) 助成金

(1) 助成する金額：助成金額及び助成率は、事業区分に応じて次のとおりです。 ・調査研究：一件当たり100万円以内で、4分の3以内 ・活動・行催事：一件当たり50万円以内で、4分の3以内 ・復興活動支援：一件当たり50万円以内で、5分の4以内

(2) 助成の対象となる経費：・備品費 ・消耗品費 ・使用料賃借料 ・印刷製本費 ・通信運搬費 ・賃金 ・謝金 ・旅費交通費 ・委託費(復興活動支援のみ対象)

■応募の手続き

1) 提出書類 「花博記念協会助成金交付申請書(様式1)」に必要事項を記入し、添付書類(様式1の11に記載)とともに当協会宛てに送付してください。

※申請書類等は、事業区分に応じて、協会ホームページよりダウンロードしてください。
URL：<https://www.expo-cosmos.or.jp/main/zyosei/> ダウンロードできない方、手書きでご応募の方は、別途お送り致します。また、申請書及び添付書類の提出部数は各1部とし、A4サイズで揃えてください。

2) 提出方法 clover@expo-cosmos.or.jp までメールでお送りください。郵送の場合は、簡易書留郵便など、安全かつ確実な方法で当協会あてに提出してください。

3) 受付期間 令和元年(2019年)8月1日(木)～令和元年(2019年)9月13日(金)
(当日消印有効)

■審査及び助成先の決定について

審査及び採否の通知 有識者で構成する助成事業審査委員会を設け、審査を行います。

ア. 調査研究、活動・行催事

- ・10月～12月 提出書類にもとづく一次審査を行い、二次審査対象団体を選出します。
- ・翌年1月 プレゼンテーションにもとづく二次審査を行い、助成対象団体を決定します。
- ・25万円以下の少額助成(調査研究、活動・行催事とも)は、プレゼンテーションによる二次審査は行わず、引き続き書類による二次審査を実施します。
- ・一次審査結果については12月(予定)、二次審査結果については翌年2月上旬(予定)に通知いたします。

イ. 復興活動支援

- ・10月～12月 提出書類にもとづく審査を行い、対象団体を決定し、翌年2月上旬(予定)に通知いたします。

■詳細はこちら <https://www.expo-cosmos.or.jp/uploads/zyosei/pdf/ouboyoukou-02.pdf>

■問い合わせ先

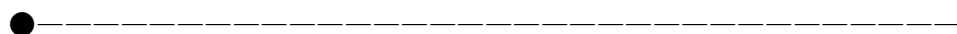
〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園 2 - 1 3 6

公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会

企画事業部第1課

T E L : 0 6 - 6 9 1 5 - 4 5 1 6 F A X : 0 6 - 6 9 1 5 - 4 5 2 4

E - m a i l : clover@expo-cosmos.or.jp



一般財団法人 NPO 法人等支援池田財団助成金募集

(通称：アイネット地域振興財団)

■目的

本助成は、神奈川県内で社会貢献活動（公益を目的とする活動）を行う団体の持続可能な活動を支援することを目的としています。

■助成対象

対象団体。神奈川県内に拠点を置き、原則として神奈川県内において 社会貢献活動を行う NPO 法人等 特定非営利活動 法人、一般社団法人、公益社団法人、一般 財団法人、公益 財団法人、任意団体、ボランティア団体等)。ただし、営利を目的とした団体、趣旨や活動が政治・宗教・思想等の目的 に 著しく偏る団体は除 きます。

対象活動分野

- 1) 子ども・青少年の 健全な 育成
- 2) 教育・スポーツを通じた心身の発展
- 3) 公衆衛生の向上
- 4) 環境保全・整備
- 5) 地域社会の 健全な 発展に関する活動

■助成金：1 団体あたり 10 万円～30 万円程度とします。(総額 300 万円)

■原則として、申請する事業および団体運営に必要と認められる費用すべてが対象です。
(詳細は募集要項をご覧ください)

■募集締切

2019 年 8 月 16 日

■募集要項・申請書ダウンロード

<https://www.inet-found.or.jp/support/>

■お問い合わせ・書類送付先

一般財団法人 NPO 法人等支援池田財団 事務局 (担当：高瀬・金子)

電話：045-274-8701 (平日 10～17 時)

E-mail : info@inet-found.or.jp

〒231-0003

神奈川県横浜市中区北仲通 3-33 関内フューチャーセンター内

一般財団法人 NPO 法人等支援池田財団 事務局

●-----
2019 年度「元気シニア応援団体に対する助成活動

■活動の目的

生命保険協会は、社会公共の福祉増進に努めるとともに、広く国民生活の安定に貢献したいと考えております。この活動はその一環として、地域社会において、高齢者を対象にした健康管理・増進、自立支援、生きがいつくり等の活動に取り組んでいる民間非営利の団体、ボランティアグループ、特定非営利活動 法人（NPO 法人）等（以下「団体」という）に対し、資金の助成を行うことで、高齢者が健やかで心豊かに生活できる地域社会の環境整備に寄与し、地域福祉の一層の推進を図るものです。

■助成対象となる団体

日本国内において、高齢者を対象にした健康管理・増進、自立支援、生きがいつくり等の活動を行っている、下記の要件をすべて満たす団体とします。

（１）助成申請時点で１年以上の活動実績を有し、少なくとも月１回以上の定例活動日を定め継続して運営していること

（２）下部組織への支援または物品の貸出し等のみを行う団体でないこと

（３）団体の設立趣旨や活動内容が特定の政党、宗教等に偏っていないこと

※法人格を有する団体は特定非営利活動法人（NPO 法人）、一般社団法人および一般財団法人のみ対象とします。

※団体名が途中で変更されていても、主な活動内容を変更していなければ名称変更前の活動期間も、活動実績として含めて構いません。

■助成対象となる活動

助成対象団体が行い、次の要件をすべて満たす活動とします。

（１）高齢者を対象にした健康管理・増進、自立支援、生きがいつくり等を行う活動

（２）構成員だけでなく、地域の高齢者等の参加が可能な活動

（３）日本国内で行う活動 ※なお、申請いただく活動は、従来から継続している活動（継続活動）、従来から継続している活動を発展させて行う活動（発展活動）、新たに開始する活動（新規活動）のいずれでも構いません。

■助成金額

1 団体あたり上限額 1 2 万円（助成総額最大 5 0 0 万円）

■助成金の活用期間

2020年4月～2021年3月末

■募集期間：2019年7月3日（水）～8月16日（金）（当日消印有効）

■募集要項、申請書のダウンロードは

https://www.seiho.or.jp/info/news/2019/20190703_1.html

■助成申請書の請求・お問い合わせ先・申請書送付先

生命保険協会 広報部内「元気シニア応援活動」事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目4番1号 新国際ビル3階

電話 03-3286-2643 FAX 03-3286-2730

ホームページ <https://www.seiho.or.jp/>



2019年度「国際交流基金地球市民賞」公募

国際文化交流活動を通じて、日本と海外の市民同士の結びつきや連携を深め、互いの知恵やアイデアを交換し、ともに考える団体を応援します。

■対象となる活動

- （１）文化・芸術における地域づくりの推進
- （２）多様な文化の共生の推進
- （３）市民連携・国際相互理解の推進

■対象となる団体

・公益性の高い国際文化交流活動を行っている日本国内の団体

■授賞件数：3件以内

■賞内容：正賞（賞状）と副賞（1件200万円）

■応募締切：2019年8月13日（火）

■詳細は、下記の応募ガイドライン・応募用紙をご覧ください。

<https://www.jpf.go.jp/j/about/citizen/guideline/>

■お問い合わせ・送付先

国際交流基金コミュニケーションセンター地球市民賞事務局

〒160-0004

東京都新宿区四谷4-4-1

電話：03-5369-6075 ファックス：03-5369-6044

Eメール chikyushimin@jpf.go.jp



第25回 NHK ハート展一詩の募集

■募集期間：9月5日まで

■内容：障害のある人が書いた100字程度の詩を募集。その詩をもとに制作したアート作品でハート展が開催。

■詳細：<https://www.nhk.or.jp/heart-net/event/art/>

■問合せ先：NHK 厚生文化事業団「NHK ハート展」係 03-3476-5955

●-----
2019 年度エクセレント NPO 大賞募集

■募集期間：7月1日～8月23日

■内容：質の向上をめざし、自己評価を行いながら改善につとめる非営利組織を応援し、その活動が社会に「見える化」をすることを目的とする。応募団体は、応募用紙にそって、自己評価等を行い、大賞、市民賞、課題解決力賞、組織力賞が選考される。

■詳細：<http://www.excellent-npo.net/>

■主催・問合せ先：「エクセレント NPO をめざそう市民会議」in 言論 NPO
Tel.03-6262-8772

●-----
第23回ボランティア・スピリット・アワード募集

「Prudential SPIRIT OF COMMUNITY ボランティア・スピリット・アワード」（通称：SOC）とは、ボランティア活動に取り組む中学生・高校生を支援するプログラムです。このプログラムは、活動に優劣をつけるものではなく、賞を通してボランティア活動について情報交換できる場を提供し、誰もが気軽に、そして自然にボランティア活動に取り組める社会環境を創ることを目指しています。

■応募締切：2019年9月9日（月）

■応募内容：あなたが取り組んでいるボランティア活動について、聞かせてください。ボランティア活動に参加して、学んだこと、感じたことなどを応募用紙の項目に従ってご記入ください。活動分野は問いません。

■期間：2018年4月以降に取り組んだ（取り組んでいる）活動であること。

■応募資格：ボランティア活動をしている個人またはグループが応募できます。

応募締切日（2019年9月9日（月））時点で中学校あるいは高等学校に在籍していること。尚、特別支援学校や、中高一貫校等は、それぞれ対応する部門にご応募ください。

ご不明な点やご質問は事務局までお問合せください。受賞歴にかかわらず何度でも応募できます。

■審査結果発表

ブロック賞・コミュニティ賞 10月上旬

文部科学大臣賞/SPIRIT OF COMMUNITY 奨励賞/米国ボランティア親善大使 12月22日(日)

■審査結果

ブロック賞ならびにコミュニティ賞については、10月上旬にホームページで発表いたします。また、受賞者ご本人には、応募用紙にご記入いただいた「今後の連絡先」にも個別に通知いたします。文部科学大臣賞、SPIRIT OF COMMUNITY 奨励賞については、全国表彰式当日に会場で発表いたします。

■問合せ

ボランティア・スピリット・アワード事務局(応募係)

〒112-8790 東京都文京区小石川4-14-12 共同印刷(株)内

TEL:03-5501-5364 Eメール:info@vspirit-info.jp



「公園・夢プラン大賞」募集

「公園・夢プラン大賞」は、全国の公園緑地等を舞台に、市民による自由な発想で実施されたイベントや活動、これからやってみたいアイデア・プランを募集し、審査・表彰するので、公園を楽しく使いこなす人々をさらに増やしてゆくことを目指しています。

詳細は

<https://yumeplan.prjf.or.jp/>

■募集期間:4月19日(金)~9月30日(月)

■主催:一般財団法人公園財団

■問い合わせ:一般財団法人公園財団「公園・夢プラン大賞」係

TEL03-6674-1188

e-mail:yumeplan@prjf.or.jp



※アリスセンターに情報(情報紙や案内チラシ、メール等)を寄せてくれた団体でメールアドレスがわかる団体は、らびっとにゆうずの配信登録をさせていただいております。らびっとにゆうずが不要な場合は、アリスセンター

office@alice-center.jp

までお知らせください。

※郵送でいただいた情報もらびっとにゆうずに掲載
させていただきますが、らびっとにゆうず掲載希望の情報は
できるだけメールで送っていただければ助かります。
らびっとにゆうず掲載希望情報送り先
office@alice-center.jp
よろしくお願いします

●-----
○アリスセンターは、市民と地域社会の自立を目指し、市民がまちづくりの主体
となるための実践や政策提言を支援しています。市民活動の情報、NPOの政策提
言づくり、NPOや企業、行政の協働などに取り組んでいます。
<http://alice-center.jp/wp/>

=====

◆◆発行◆◆

特定非営利活動法人 まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）
〒231-0001
横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6F NPO スクエア
TEL：045-212-5835（留守番電話です）
E-mail：office@alice-center.jp
発行人：内海宏